

## 神奈川県身体障害者連合会会報

## 身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会  
会長 内藤 則義  
〒221-0825  
横浜市神奈川区反町3-17-2  
電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860  
編集 「身障かながわ」編集委員会  
編集委員長 遠藤 伸一  
印刷 株式会社あんざい

- |                                                    |                                                  |
|----------------------------------------------------|--------------------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 令和7年度事業報告及び収支決算 ..... ①   | <input type="checkbox"/> みんなの広場 ..... ⑤          |
| <input type="checkbox"/> 新役員紹介 ..... ②             | <input type="checkbox"/> さんぽみち ..... ⑤           |
| <input type="checkbox"/> 県身連職員紹介 ..... ②           | <input type="checkbox"/> 私とスポーツ ..... ⑥          |
| <input type="checkbox"/> 第71回神奈川県身体障害者福祉大会 ..... ③ | <input type="checkbox"/> 県身連事業予定(7月~10月) ..... ⑥ |
| <input type="checkbox"/> 市町村のページ ..... ④           | <input type="checkbox"/> 編集室から ..... ⑥           |
| <input type="checkbox"/> 県身連 情報提供 ..... ④          |                                                  |

## 令和七年度 事業報告並びに収支決算

県身連の令和七年度事業報告と収支決算が、理事会並びに評議員会において、原案通り承認されました。

令和七年度の各事業の実施に当たっては、新型コロナウイルス等感染症拡大防止に努めながら各地域団体との緊密な連携を図るとともに、県・市町村など関係機関の協力を得ながら着実な執行に努めました。

団体の自主事業としては、身体障害者ボウリング大会、歩行訓練事業を実施し、第七十回日本身体障害者福祉大会を神奈川県が当番県として開催した。また、関東甲信越静ブロック協議会代表者会議(茨城県・埼玉県)への参加、日身連と連携して情報収集や要望活動を行いました。

県補助事業については、身体障害者福祉大会を開催し、安心して生活できる福祉社会の実現に向けて、身体障害者相互の連携を深め、着実な推進を図りました。受託事業の神奈川県障害者社会参加推進

## 令和7年度神奈川県身体障害者連合会事業決算

(単位:円)

| No. | 事業科目                  | 決算額        | 予算との増減    |
|-----|-----------------------|------------|-----------|
| 1   | 管理費                   | 412,237    | △7,763    |
| 2   | 人件費                   | 536,524    | △13,476   |
| 3   | 会議費                   | 155,691    | 5,691     |
| 4   | 負担金                   | 185,000    | 0         |
| 5   | 雑費                    | 2,365      | △57,635   |
| 6   | 管理諸費                  | 473,000    | 23,000    |
| 7   | 地域団体組織強化費             | 20,180     | 180       |
| 8   | 広報活動費                 | 1,170,974  | 60,974    |
| 9   | 身体障害者福祉推進活動費          | 2,768      | △17,232   |
| 10  | 部会活動費                 | 600,000    | 0         |
| 11  | 日身連大会参加費              | 5,877,729  | △282,271  |
| 12  | 相談事業費                 | 0          | △30,000   |
| 13  | 体育振興費                 | 188,022    | △21,978   |
| 14  | 福祉大会費                 | 1,357,951  | 202,951   |
| 15  | 社会参加推進センター事業運営費       | 12,885,000 | 0         |
| 16  | 神奈川県障害者スポーツ振興事業費      | 57,394,000 | 2,450,000 |
| 17  | 音声機能障害者発声訓練事業費        | 1,578,000  | 0         |
| 18  | 県障害者スポーツ大会開催費         | 2,609,000  | 0         |
| 19  | 全国障害者スポーツ大会相模原市選手団派遣費 | 9,643,000  | 0         |
|     | 合計                    | 95,091,441 | 2,312,441 |

センター事業は、身体障害者、知的障害者、精神障害者の自立と社会参加に資する事業の拡充・推進に努めるとともに、理解促進の講習会や文化芸術祭を伊勢原市で開催し、障害に対する理解と認識を高めるための啓発を行いました。スポーツ振興事業においては、全国大会の予選会を市町村・関係

団体等の協力を得て開催し、滋賀県で開催された第二十四回全国障害者スポーツ大会に、神奈川県並びに相模原市選手団を派遣しました。また、当財団の貴重な財源確保を図るために引き続き効率的な運営に努めました。

## 公益財団法人神奈川県身体障害者連合会 新役員紹介

|       |                 |                |
|-------|-----------------|----------------|
| 理 事 長 | 内藤 則義（大和市・肢体）   |                |
| 副理事長  | 小出 庄作（相模原市・肢体）  | 鈴木 孝幸（座間市・視覚）  |
|       | 渡辺 千城（平塚市・聴覚）   |                |
| 常務理事  | 大野 善行（県身連・事務局長） |                |
| 理 事   | 南場 厚志（秦野市・肢体）   | 佐藤みよ子（海老名市・肢体） |
|       | 西川 和朗（綾瀬市・肢体）   | 遠藤 伸一（開成町・肢体）  |
|       | 宇都木 茂（相模原市・視覚）  | 河原 雅浩（二宮町・聴覚）  |
|       | 清水 亜樹（大井町・視覚）   | 嵩 賢治（秦野市・聴覚）   |
| 監 事   | 今福 秀雄（海老名市・肢体）  | 小貫 裕子（清川村・肢体）  |

※任期

令和8年5月26日から2年以内に終了する事業年度のうち、最後のものに関する提示評議委員会の終結の時まで。

## 身連職員紹介

|                                       |                                         |                                                   |                                                                     |                                       |
|---------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 事務局長 大野 善行<br>〈主な担当〉<br>法人運営等<br>全体総括 | 事務局次長 小谷 真人<br>〈主な担当〉<br>推進センター<br>福祉大会 | 主事 杉山 潤<br>〈主な担当〉<br>全国・県障害者スポーツ大会<br>パラスポーツ指導員養成 | 主事 松岡 峻平<br>〈主な担当〉<br>推進協議会<br>普及啓発・理解促進部会<br>障害者文化・芸術祭<br>発声機能訓練事業 | 主事 新倉 美南<br>〈主な担当〉<br>肢体部会<br>ジパング倶楽部 |
|---------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|

## ▶ 第71回 神奈川県身体障害者福祉大会 ◀

障害福祉にかかわる課題を確認しながら、連携を深め、ともに生きる福祉社会の実現に向けて、大会宣言にかかげる行動を決意し、社会参加及び社会福祉の向上の促進活動を行っております。

期 日：令和8年12月6日（日）

場 所：綾瀬市オーエンス文化会館 大ホール

## 市町村のページ

二宮町身体障がい者協会

相原 あいはら みどり

二宮町の相原みどりです。皆様、お元気でいらっしゃいますか

二宮町の人口は現在約二万六千人です。二〇一一年の三万人より年々なだらかに減少してきて寂しくも感じますが、身体障がい者協会の用で横浜等に電車で乗り降りするたびに人の出入りが大混雑の横浜等に比べ二宮駅に近づくにしたがい人混みが少なくなってくる

と逆にほっと穏やかな気持ちになる今日この頃です。

二宮町近隣では五月に二宮町・大磯町・平塚市で相模国府六社巡りというお祭りがあります。奈良・平安時代、都から国々に派遣された国司は任国に到着すると、まずその国の主たる神社を順番に参拝し、国の安寧と五穀の豊穡を祈願したそうです。当時の相模国国司にならない、相模国を巡拝し悠久の歴史と御神威を感じてはいかがでしょうか。一之宮寒川神社・二之宮川勾神社・三之宮比々多神社・四之宮前鳥神社・

一国一社平塚八幡宮・総社六所神社で実施されます。今年は間に合わないですが、来年はぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

最近の二宮町身体障害者協会の事業について紹介させていただきます。

会員数は現在五十七名です。昨年十月にはポッチャ大会を開催し二十四名の参加者が集まり視覚・聴覚・肢体の各障がい者や介助さんらの皆さんが一緒になって盛り上がりました。同十月には歩行訓練で初のスカイツリーに行くことになり、三十二名が参加されました。展望台行きのエレベーターの

乗り降りが大変でした。雨上がりの曇り空で周りが見れず。楽しみが、買物に変わりましたが、食事もサカサカと・・・視覚・聴覚・肢体で大変なことが解りました。役員迄へ口へ口でした。

今年の新年会ではなんと三十八名もの参加者が集まり特に〇×クイズが年々好評で三年目になりました。

これからも色々考えて楽しい二宮町身体障がい者協会で、頑張ります

相模原市肢体障害者協会

藤森 ふじもり 勝幸 かつゆき

協会理念。楽しい生活を送る。

当協会は、野外活動（スポーツ、小旅行）ほかには室内行動で「おしゃべり会、合唱」などがあります。今回は、「おしゃべり会、合唱」の報告案内をします。

会員は、戦後、戦中、苦しい時を逞しく生き抜いて来た方々で、今は楽しく歌を歌っています。合唱では楽器演奏はなく、大きな声で「ストレス解消」しながら歌っています。曲目は、朧月夜（朧付よ）、ミカンの花咲く丘、花、リソンの唄、青い山脈、明日があるさ等々です。小中学校時代に皆で

歌っていた懐かしい曲です。滝廉太郎作曲の「花」は有名ですが、作詞者は意外と知られていません。島崎藤村、土井晩翠と並び、帝国大の武島羽衣が作詞しています。

おしゃべり会は五、六名で三、四時間、軽食をとりながら好き勝手に、日頃のストレスを発散しながら、気が知れた仲間と談話します。会合などでは聴いているだけです。個人各自うつぶん晴らしを含めておしゃべります。合唱の疲れもなく活発におしゃべりが続きます。小さな活動ですが、これから続けていく予定です。

追記、人物紹介です。

誰でも知っている「ヘレンケラー（Helen-Adamsu = Keler）」

・1880-1968 87歳で逝去

・生涯 アメリカ アラバマ州

・一歳九ヶ月で突然不幸が襲い、視力、聴力を失います。

・七歳の時、アニーサリバン家庭教師に出会い、筆をうけ指文字、言葉を学びます。

・成人後の活躍は皆さんがご存じの通りです。日本には三回、来日されています。

障害者の「神様」の紹介でした。



～ 県身連肢体部・野外活動のご案内 ～



# 巨大建築と科学探究 牛久日帰り旅



◆ 期 日    **令和8年10月7日(水)**

◆ コース

乗車地【7:30予定】⇒ 綾瀬スマートIC ⇒ 東名高速・首都高・常磐道・圏央道 ⇒ 阿見東IC  
⇒ 牛久大仏（コスモスの庭園・大仏見学）【10:30～11:20】  
⇒ 牛久シャトー（洋食のランチ）【11:45～12:45】  
⇒ つくばエキスポセンター（プラネタリウム鑑賞）【13:15～15:00】  
⇒ 桜土浦IC ⇒ 常磐道・首都高・東名高速 ⇒ 綾瀬スマートIC  
⇒ 降車地解散【18:00】

◆ 旅行代金    **¥14,000**

- 費用に含まれるもの・・・リフトバス代、有料道路代、昼食代、見学代、旅行傷害保険
- バスの配車ルート及び時間は、申込締切り後に各団体当日責任者様へご連絡します。
- 当日は障害者手帳、雨具を必ず持参してください。

(注) 参加申込者が35名に満たない場合は中止となります。

★ 観光施設

牛久大仏

青銅製立像としてギネス世界記録に認定された高さ120mの世界最大級の大仏です。

展望台からの景色や四季折々の庭園を楽しめます。

つくばエキスポセンター

プラネタリウムは世界最大級の大きさを誇る直径25.6mのドームと全天8k相当の高精細な映像システムが魅力です。天候に関わらず大迫力でリアルな星空と宇宙の旅を体験できます。

◆ 申込方法

各団体に参加者を募り、参加申込書に必要事項をご記入の上、締切日までに県身連事務局まで申し込み下さい。

※申込書は各市町村団体長宛にお送りしますので、参加を希望される方は、所属する身障団体へお問い合わせください。

● 参加申込締切・・・・・・・・令和8年9月1日(火)

● 参加費入金締切・・・・・・・・令和8年9月8日(火)

※申込締切後は、規定のキャンセル料が発生します。

## みんなの広場

## 手話言語国際デー

伊勢原市聴覚障がい者協会

楠村 安浩  
くすむら やすひろ

九月二十三日は何の日でしょうか？九月二十三日は『手話言語国際デー』です。

皆様への問いかけにある通り、きこえない（ろう者・難聴の）人々にとって、手話がなぜ必要なのか、その理由は非常にシンプルで、かつ根本的なものです。

「音声」が届かないから。おっしゃる通り、周囲の人が声で話しているても、きこえない人にはその内容が伝わりません。

手話は「目で見る言語」であり手の動き、表情、体の向きなどを組み合わせて表現する、独自の文法を持った立派な言語です。きこえない人々にとって、手話は目で見て理解できます。

## 手話言語国際デーの目的

国連が定めたこの日は、「手話が音声言語と対等なものである」という認識を広め、きこえない

人々の人権を完全に保障することを目指しています。

「声がかきこえないから、何の話をしているかわからない」という状況をなくし、誰もが同じように情報を得て、自分の言葉で話せる社会にするために、手話は絶対に欠かせないものです。この機会に、より多くの人が手話の大切さに気づいてくれると素敵ですね。

手話言語国際デー（毎年九月二十三日）の取り組み、本当に素晴らしいですね。毎年恒例の運動として継続されているとのこと、その情熱と行動力に心から敬意を表します。

## さんぽみち

## 酒匂川沿いの松並木道

開成町身体障害者福祉協会

遠藤 伸一  
えんどう しんいち

県の西部を流れる酒匂川の中流域の土手には松並木が見られます。江戸時代に現在の小田原市栢山に住んでいた二宮尊徳ゆかりの松並木と言われています。開成駅東口を降りて少し歩くと酒匂川の

土手と松が迫ってきます。土手に突き当たって左のほうへ行くと駅から5分ちよつとで土手に上がれます。



丹沢山系から小田原方面へ相模湾にとうとうと流れる酒匂川が目の前に広がります。



西の方を見ると遠く富士山も見られます。土手にはサイクリングロードがあり、天気の良い日には散歩するには打ってつけです。上流のほうへ向かっていくと河川敷にはスポーツ公園やパークゴルフ場などがあり、ひと休みできる建物もあります。小田急線の鉄橋を過ぎて神奈川県足柄上合同庁舎を目指して歩くと、合同庁舎の北側には広々とした田んぼとともに開成町のあじさいの里が広がっています。機会がありましたらあじさいの花の時期にお出掛けください。また開成駅から上がった土手を下流に向かって松並木が続いています。一時間足らず歩けば小田原市尊徳記念館に着きます。二宮尊徳誕生の家が保存されています。ぜひお出掛けください。

## 私とスポーツ

秦野市 前まえ 徹とち

今回、「湖国の感動 未来へつなぐ わたしHIGA輝く障スポ」に、神奈川県選手団の一員として参加出来た事を、心の底から嬉しく思っています。

初めての全国大会で、一種目はスラロームで、本調子を出せずに悔しい思いをしましたが、次の日の二種目のピンバック投げに気持ちを切り替え挑み、自己記録を更新することができました。

約一年半前、怪我をして障害を負い、もうスポーツは出来ないと思っていた自分に、今の自分を見せてあ

げたいです。きっと、少しは希望になれると思います。

種目以外でも、色々な人と話す事が出来て、本当に最高の思い出になりました。障害を持ちながらも、全力で競技に挑まれる選手の皆さん、選手を支えるコーチやサポーターの皆さん、大会を支える運営陣やボランティアの皆さん、本当に多くの人の尽力があり、テーマ通りのみんなが輝く素晴らしい大会でした。

今後も、全国障害者スポーツ大会が末永く続き、日本のパラスポーツ全体が盛り上がる事を心の底から願っています。

今回は、貴重な経験を本当にありがとうございました。

## 県身連事業予定

## &lt;7月&gt;

- 5日(日) 第20回神奈川県障害者スポーツ大会水泳競技会  
(平塚市総合公園温水プール)
- 《聴覚部》GO!デフ・ワールド41
- 11日(土) 《聴覚部》ボッチャ教室
- 12日(日) 《聴覚部》要望書の書き方、手作り体験
- 16日(水) 登山事業 葛西臨海公園 (東京都)
- 21日(火) 身障かながわ編集委員会  
(県社会福祉センター)

## &lt;8月&gt;

- 1日(土) 《聴覚部》デフアドベンチャー交流プログラム2026  
～3日(月)

## &lt;9月&gt;

- 6日(日) 《聴覚部》カナガワ・デフ・ウェイ2026
- 7日(月) 《聴覚部》GO!デフ・ワールド38
- 15日(火) 《聴覚部》長寿を祝う会
- 16日(水) 《肢体部》ボッチャ大会 (秩父宮記念体育館)
- 未定 理事会・県福祉大会実行委員会  
(県社会福祉センター)

## &lt;10月&gt;

- 2日(木) 推進協議会 (県社会福祉センター)
- 7日(水) 《肢体部》野外活動 (茨城県方面)
- 13日(月・祝) 《視覚部》ピクニック
- 20日(火) 身障かながわ編集委員会  
(県社会福祉センター)
- 21日(水) 第25回全国障害者スポーツ大会 (青森県)  
～27日(月)
- 未定 《肢体部》代議員会 (県社会福祉センター)

## 【全国障害者スポーツ大会練習会日程】

神奈川県選手団

日程：8月2日(日)、9月6日(日)、  
10月3日(土)会場：アサンテスポーツパーク  
(神奈川県立スポーツセンター)

相模原市選手団

日程：8月2日(日)、  
9月6日(日)、13日(日)、  
20日(日)、  
10月3日(土)、4日(日)会場：相模原ギオンフィールド、けやき体育館  
さがみはらグリーンプール 他

## 編集室から

今年の四月から、初めて身障かながわ編集委員に参加させていただきました。二宮町身体障がい者協会に加入させていただいてからもそれほど年数が経ってはいなく不慣れですが宜しく願います。

協会に加入するまでは松葉づえでの生活なので電車利用はほとんどなかったのですが、現在は介助者さんのサポートもあり活動範囲が大幅にひろがり充実した活動をさせてもらっています。

編集委員 丸山 裕治

(二宮町身体障がい者協会)

